

part 1

いずみぐみのおともだちへ
 ぼくは、ぼびおへぼせいから
 やってきたんだ。なまは ぼー
 みんなと なかよくなりたくて・・・
 この うたを みんなにぶれせんとするよ。
 この うたをうたって ぼくと
 なかよくなってほしいんだ。
 げんきな うたごえが きこえるのを
 たのしみにしているよ！



ぽーくんからのお手紙が届きました。
 内容はぼくとお友だちになってほしいと・・・
 ぽーくんの歌♪うちゅうじんにあえたら
 の楽譜が届き、皆で歌ってみました。



子どもたちは、ぽーくんからの手紙に大興奮！！
 窓際から「ぽーくんお手紙ありがとう！」「ぽーくんまたお手紙ちょーだい！」
 「ぽーくんのお歌また唄うねー」とお空に向かって叫んでいた子どもたちでした。

ぽーくんからの手紙を楽しみにしている子どもたち。ぽーくんから様々なお題が
 お手紙には書いてあり、それについて子どもたちと意見を出し合ったり、考
 えたりしていきたいと思
 います。
 ぽーくんから様々な遊びを提供してもらい、その遊びが日々の子
 どもたちの成長に繋がって
 いけるように保育を展開し
 ていきたいと思
 います。ぽーくんからど
 んなお題がこれから届
 くのでしょうか。

part 2
 いずみぐみのおともだちへ
 たいへんだー！！
 ぼくのおうちがこわれちゃった。
 きつと はたけに おちちゃったんだ。
 みんなで ちからをあわせて はたけの
 なかから ぼくのおうちを みつけだして
 くれるか？あと いしや きのぼうを
 とって きれいなはたけをつくって
 くれな
 いか？みんなで ちからをあわせて
 がんばらなだぞ！たのんだぞ！



「たいへ～ん！窓に手紙ついてたよ！」と遊んでいる子どもたち
 に声を掛けると・・・「なに！なに！」と興奮を隠せず
 お部屋まで走り出す子どもたち・・・

「丸くなってー」とも言っていないのに綺麗なサークルになって
 話を聞こうとしてくれていた子どもたちでした。

今回、ぽーくんからの手紙から「ぽーくんがお家壊れて
 泣いてるんちゃう？」「ぽーくん困ってたらどうしよう」
 など、ぽーくんの立場に立って気持ちを考えたり、
 畑づくりの一環として、土づくり（石拾い・木の枝）を
 皆で力を合わせて頑張る力、石拾い、木を拾い数を数える
 事で数に触れる、5歳児は数の認識（あと何個で12個になる）
 など、遊びから学びへと繋がって
 います。
 次回は、皆で何の野菜を育
 てたいのか相談しようと思
 います。



子どもたちの反応はどうなる
 でしょうか・・・



ぽーくんお家探してるかもしれないから
 ココに置いてあげよーと東屋に



一生懸命土の中から探した子どもたち・・・
 オレンジ色の石を見つけると目を輝かせて「みつけたー」
 と教えてくれました。



「ぽーくんのお家12個壊れちゃったんだて」という保育者の声掛けに
 石を1・2・・・と数えながら探し、年長児になれば、「あと、〇〇
 個」と皆に教える姿もありました。

